

9月全学連大会へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2018年8月22日
No.519

Tel 03-3651-4861

mail_cn001@zengakuren.jp

http://www.zengakuren.jp/

全学連大会 参加者アピール!

◆東北大学・A

改憲への動きが高まりつつある状況で、私はそれを食い止めたいと考えていました。その中で改憲阻止・戦争反対の活動に真剣に取り組んでいることを知り、今回大会へ参加することを決めました。初めての参加ですが、私からも皆さんに大会への参加を呼びかけます。1人1人では無力かもしれませんが、多くの学生が結集すれば政治を変える力を生み出すことは可能です。ぜひ参加しましょう!

◆東京大学・Y

今日、大学の社会を作る知性の府としての、世界人民の財産である教育研究機関としての役



8/19~20法大オープンキャンパスに登場!

全学連第79回定期全国大会

改憲・戦争をとめる大学ストライキをやろう!

9月1日(土)~2日(日)

(1日) 月島区民館 (2日) 笹塚区民会館

※1日は午前10時開始 参加費用=1000円(会場代、資料代)



割が、最終的に破壊されようとしている。文科省を始め国家権力はますます大学への圧力を強め、教育研究が、資本の利益のための道具に貶められている。私は現代の大学問題はまさしく、帝国主義・新自由主義国家体制の危機の現れだということをますます確信せずにはいられない。この矛盾と抑圧に満ちた帝国主義国家体制を階級闘争の原則のもと非和解の闘いで打倒し、国際連帯の元に世界革命を勝ち取るよりほかに、真に人類社会に資する学問の自由を守り、発展させる術はない。資本主義が続く限り人民は流血を強制され続ける。19世紀以来のマルクス主義の闘争の総括を、大学・学友の戦争動員への反省の中から決起した全学連運動の実践の総括を引き継いで共に闘うことを呼びかける。社会の矛盾が現れる場所、また次の社会が作られていく場所である大学から、この社会の腐敗と闘う運動を作ろう。新自由主義「大学改革」を打ち破ろう。暴圧の世界を根底から粉碎し、学問の府を取り戻そう。9月1日、2日の全学連大会に来よう。全学連大会で、全国の闘いの総括を共有し、討論しよう。

◆日本大学・N

日大アメフト部の一件は、保健体育審議会、日大事業部、そして日大の理事会の腐敗を明らかにしました。教育機関を強権的に支配し、学生を搾取する体制は、もうこれきりにしましょう。

◆日本大学・S

何が好きでも、何がしたくても、面白半分でも、得られるものはあると思います。

来て、聞いて、考えてください。そこまでだ

けが願いです。

◆関西・S

私は学生ではないし、全学連の当事者でもない。ただ京大の学生寮に通い、そこで人々に出会う中で、マルクス主義に興味を持ったひとりの市民である。私はこれまで政治やイデオロギーに興味を持ったことはなかったし、今も興味をもってはいない。ただ寮に通い、そこで活動家と共に過ごす中で、彼らの生活、つまり実存を目にする中で、私なりにマルクス主義思想に近づけたように思う。見ることは考えることであり、ときにそれ以上でもある。ヘーゲルが馬上のナポレオンに世界精神を見たように、思想はしばしば人間の存在そのものに体现される。今回私が全学連大会に参加するのは「思想を体现する」人々に出会うためである。その出会いには私自身やこれからの社会を変える力があると信じている。

◆首都圏・O

私は全学連大会に参加するのは初めてなのですが、大会での議論・討論を通じて、大学・社会の腐敗・欺瞞を明らかにし、人間が人間らしく生きることができる未来への礎としたいです。

ぜひ一緒に参加しましょう。そして社会を変えていきましょう。団結してがんばりましょう！

